

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 琴音作成日: 平成 29 年 10 月 27 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	詳細な資料を作成し、それを基に報告を行う事が中心となっている。参加委員を幅広く募集し、各回テーマ(専門職を招いての勉強会や体験等)を決めた内容にするなど、会議の充実を図っていく。	参加委員の増員(他事業所管理者、訪問看護師、歯科衛生士、薬剤師、ボランティア等)を図り、テーマとして、専門を生かした勉強会や避難訓練、行事の体験等を取り入れる等、内容を工夫し、更なる充実を図っていく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	ベテラン職員が、馴染みの関係の中で、親身になって利用者に寄り添う介護を行っている。新人職員が入った事から、ベテランのノウハウを伝えつつ、研修受講によるスキルアップに取り組んでいく。	5年先、10年先を見据えて、しっかりとした人材育成を行い、現在の介護サービスの質の継続に向けて取り組んでいく。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。